

## 報告 オンライン一般公開を開催

農研機構九州沖縄農業研究センターは令和3年3月30日～6月30日の期間、特設ウェブサイトにて「オンライン一般公開 モ〜ッと知りたい！九冲研」を開催し、所の取り組みや研究成果を紹介しました。

研究成果紹介の動画やなかなか立ち入ることのできない研究施設内を案内するバーチャルラボツアー、九冲研育成品種をご家庭の食卓でも手軽に召し上がれるレシピ紹介など、オンライン一般公開ならではのコンテンツを公開しました。見た方からは「普段見ることのできないところを見られてとても面白かった。」「九州まで行かずにオンラインで見られるので大変良かった。」などの感想が寄せられました。



▲植物工場内を案内するバーチャルラボツアー動画の様子



◀オンライン一般公開で紹介したコンテンツはこちらから見られます。

## 報告 九州アグロ・イノベーションに出展

令和3年6月16日～17日に、日本の農業ビジネスに関連する最先端技術と製品を展示する専門展示会である九州アグロ・イノベーション2021がマリンメッセ福岡において開催され、九冲研からは「NARO方式乾田直播ー二毛作水田でもできる振動ローラ式乾田直播ー」を出展しました。この技術は、水稻の乾田直播栽培(苗移植ではなく畑状態に直接種まきする栽培方法)で問題となる漏水を、振動ローラを用いた土壌の鎮圧によって防止する技術です。会場では技術の概要についてパネル展示を行い、普及に向けてのアンケート調査も行いました。



▲来場者と意見交換を行う研究者(右)

## 受入研究員

### 技術講習生

受入先	派遣元機関	期間	受入人数
暖地水田輪作研究領域 作物育種グループ	東海大学農学部応用植物科学科	令和3年4月20日～令和4年3月31日	1
暖地畑作物野菜研究領域 施設野菜グループ	大分県福岡事務所	令和3年6月14日～令和3年6月18日	1
暖地畜産研究領域 飼料生産グループ	東海大学農学部応用動物科学科	令和3年5月10日～令和3年11月30日	1
暖地畜産研究領域 肉用牛生産グループ	東海大学農学部応用動物科学科	令和3年5月31日～令和3年11月30日	1
暖地畜産研究領域 肉用牛生産グループ	東海大学農学部応用動物科学科	令和3年7月14日～令和3年11月30日	1

## 報告 九州農政局消費者の部屋に出展

農研機構九州沖縄農業研究センターは、令和3年4月5日～16日の期間で、九州農政局消費者の部屋における特別展示に出展協力しました。九州農政局消費者の部屋は、熊本地方合同庁舎(熊本市)1階ロビーにあり、年間を通じて食料農業・農村に関する施策の情報提供や普及などを行い、消費者とのコミュニケーションを深める場です。

今回出展協力した特別展示のテーマは「お米・米粉の魅力」で、九冲研からは米粉に向く水稻品種「ミズホチカラ」と「笑みたわわ」のパネルとサンプル展示を行いました。九冲研が育成した品種の紹介を通じて、来庁者に向けてお米や米粉の魅力を伝えるとともに、九冲研の研究成果や取り組みをアピールしました。



▲サンプルとパンフレット展示の様子

## 報告 令和3年度農業技術研修生が入所

農研機構には、園芸や茶業などの業務に就きたい方に向けて2年間研修を行う「農業技術研修制度」があります。九冲研では野菜栽培における分野で研修生を受け入れており、筑後・久留米研究拠点(久留米)にて2年間の研修を行っています。研修では、講義と実習を通してイチゴや施設野菜の栽培・生産に関する知識や技術を習得できます。

令和3年度は4月6日に久留米研究拠点にて入所式が行われ、4名が研修生として入所しました。冒頭、所長から「勉強だけでは得られない大切なものをたくさん学び、仲間を作り、大きな『目標』、『夢』に向かって成長し、花開くことを期待しています。」と式辞がありました。入所者代表は「これから2年間たくさんのことを学び、周囲の信頼と友情を深め、経験することを大切にしながら努力して参ります。」と宣誓しました。



▲新型コロナウイルス感染対策のため  
リモート形式で開催されました

# 九冲研

NO.66 2021.7

## ニュース



編集・発行／国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構) 九州沖縄農業研究センター  
住所／〒861-1192 熊本県合志市須屋2421 ☎096-242-7530  
<https://www.naro.go.jp/laboratory/karc/>